

プロジェクトマネジメント講座

6.5 タイムマネジメント アクティビティ所要期間見積り

6.5.2 アクティビティ所要期間見積り【ツールと技法】

- パラメトリック見積り … かけ算を使用した見積り（1m のケーブル設置で 1 時間。2m のケーブル設置であれば 2 時間）※代表例としては、ファンクション・ポイント法等があります。
- 三点見積り … 3 種類の所要時間見積りの平均（加重平均）
悲観値：最長の値 最可能値：一番可能性の高い値 楽観値：最短の値

$$\text{加重平均【期待値】(PERT)} = \frac{\text{悲観値} + \text{最可能値} \times 4 + \text{楽観値}}{6}$$

標準偏差（バラつき） … 確率を出し、許容範囲内であるのかを調べる

$$\text{標準偏差 (1}\sigma\text{)} = \frac{\text{悲観値} - \text{楽観値}}{6}$$

【 σ （シグマ）の確率】

68%の確率で、作業は 1σ 内で終了する
95%の確率で、作業は 2σ 内で終了する
99%の確率で、作業は 3σ 内で終了する

【標準偏差の例】（アクティビティ A の所要日数が 30 日である時、仮に標準偏差（ 1σ ）が 2 日である場合）

- 28 日～32 日 でアクティビティ A が完了する確率は、68%
- 26 日～34 日 でアクティビティ A が完了する確率は、95%
- 24 日～36 日 でアクティビティ A が完了する確率は、99%

- グループ意思決定技法（Group Decision-Making Techniques） …
“アクティビティ所要期間見積りプロセス”と“コスト見積りプロセス”のツールと技法において“グループ意思決定技法（Group decision-making Techniques）”が加わっている。この技法が加わっている理由は、見積りの正確さを向上させることと、見積りを達成させようという取り組みへの士気向上である。利用する方法がブレインストーミング、デルファイ法とノミナルグループ法という方法が記述されている。
- 予備設定分析 … コンティンジェンシー予備（バッファ）を設定する。
（2m のケーブル設置で 2 時間。念のため+1 時間を予備時間【バッファ】をとって加える）